



## LSI 設計セミナーのご案内

ハードウェア記述言語(HDL)と自動論理合成システムを用いた論理設計手法は、LSI 開発のコスト低減と工期短縮の手段として今や欠かせないものになっています。

SFL/PARTHENON(パルテノン)は、このような自動合成技術の黎明期にいち早く登場し、LSI 設計の工数を従来の 1/5~1/50 に、開発期間を 1/2 から 1/10 に短縮する事を可能とした画期的な LSI 開発システムです。その開発・研究成果に対して 1992 年に大河内賞を受賞し、さらに 1994 年には科学技術庁長官賞を受賞しました。

PARTHENON の HDL である SFL は、他の HDL と比べてより高度な抽象性と人間にとって理解が容易な意味モデルを備えており、設計者は問題の本質を記述することに専念できます。SFL のこの記述性の良さは教育の現場においてはもちろん、産業用 LSI の開発においても高く評価いただいております。

本講習会では、SFL/PARTHENON を用いて、簡単な回路を題材に演習を行い理解を深めていただきます。特に今回は VDEC サービスの開始により大学での LSI 開発環境が大幅に充実された事を受け、SFL/PARTHENON による設計データを VDEC に持ち込むまでの流れを習得できるようご説明いたします。

パルテノン研究会主催の **PARTHENON 講習会** は第 7 回を迎えます。是非この機会に PARTHENON を習得して戴きたくご案内致します。

### 第 7 回 PARTHENON 講習会

#### ☆講習内容

- ◇ PARTHENON の概要、基礎演習
- ◇ 全体演習、FPGA 他への接続
- ◇ VDEC, VSAC によるチップ試作の実際

☆講習期日 :平成 11 年 7 月 21 日(水) 13:00 ~ 23 日(金) 16:00

☆会場 :京都大学 総合情報メディアセンター

主催 : (財)青梅佐藤財団 パルテノン研究会

協力 : 京都大学 総合情報メディアセンター

NTT 未来ねっと研究所

NTT コミュニケーション科学基礎研究所

## ☆ カリキュラム ☆

月 日	時 間	種 別	内 容
第 1 日 7 月 21 日 (水)	13:00~13:10	開 会	実行委員長あいさつ 中村行宏/京都大学大学院情報学研究科 教授
	13:10~14:50	講 習	PARTHENON の概要 講師: 永見康一/NTT 未来ねっと研究所
		休 憩	
	15:00~17:00	演 習	PARTHENON 基礎演習 講師: 永見康一/NTT 未来ねっと研究所
第 2 日 7 月 22 日 (木)	9:30~10:00	講 演	パルテノン学習のための知的 CAI 教材 講師: 郭 明遠、野田隆広/京都大学大学院情報学研究科
	10:00~12:00	演 習	PARTHENON 合成系における回路の最適化 講師: 塩澤恒道/NTT 未来ねっと研究所
	12:00~13:00	昼 食	
	13:00~14:20	演 習	Digital System Design with SFL 講師: Norbert Imlig/NTT 未来ねっと研究所
		休 憩	
	14:30~15:50	演 習	PARTHENON を用いた FPGA 設計 講師: 澤田 宏/NTT コミュニケーション科学基礎研究所
		休 憩	
	16:00~17:00	講 習	Synopsys 合成系と連携させる場合の最適化の制御 講師: 稲森 稔/NTT 未来ねっと研究所
17:00~19:00		懇親会	
第 3 日 7 月 23 日 (金)	10:00~11:00	講 演	VDEC 京都センターの紹介 講師: 小林和淑/京都大学大学院情報学研究科
		休 憩	
	11:10~11:40	講 習	SFL 記述から VDEC、VSAC によるチップ試作の実際(I)~申請からインストールまで~ 講師: 泉 知論、宮本龍介/京都大学大学院情報学研究科
	11:40~12:00	講 習	SFL 記述から VDEC、VSAC によるチップ試作の実際(II)~SFL 記述の変換~ 講師: 境 和久/京都大学大学院情報学研究科
	12:00~13:00	昼 食	
	13:00~14:00	講 習	SFL 記述から VDEC、VSAC によるチップ試作の実際(III)~CAD ツールの実演~ 講師: 境 和久/京都大学大学院情報学研究科
	14:00~14:10	閉 会	実行委員長あいさつ 中村行宏/京都大学大学院情報学研究科 教授
	14:10~	見 学	★ VDEC 京都センター見学 ★ パルテノン学習のための知的 CAI 教材体験

\* 本カリキュラムは都合により多少変更する事がありますのでご了承ください

## ☆ 受講申込要領 ☆

### ◆受講料

▽パルテノン研究会会員 :	7,000 円
▽学 生・教育関係 :	7,000 円
▽一般・非会員 :	12,000 円

◆定員 : 50 名

◆申込締切 : 平成 11 年 7 月 5 日(月)  
但し、定員になり次第締切らせていただきます

◆申込方法 別紙の受講申込書にご記入の上、FAX 又は郵送で下記宛てに  
申し込んでください(尚、欠席されても受講料はお返ししません)

〒141-8605 東京都品川区大崎 5-6-4 (日本ケミコン(株)内)  
パルテノン研究会事務局  
TEL(03-3494-1952)  
FAX(03-5436-7491)  
E-mail parteken@mail.goo.ne.jp

◆支払方法 下記の銀行口座に受講前に振込んでください  
(振込み手数料をご負担下さい)

銀行名:住友銀行 <sup>エバラ</sup> 荏原支店(店番号 238)  
口座 No.:(普通)708627  
口座名 : パルテノン研究会

\* 参加証は発行しません テキストを 7 月中旬にお送りします

### 《 《 《 受講対象者 》 》 》

☆高等教育機関(大学、工業高等専門学校)の職員、学生および大学院生

☆民間および公立研究機関の研究者

☆民間企業の技術者

但し、受講者は下記の知識を有する事とさせていただきます

- (1) 論理回路設計に関する基礎知識
- (2) エンジニアリング・ワークステーションおよび UNIX の基本的な操作方法
- (3) テキストエディタ(vi 又は emacs)の操作方法

## 会場のご案内

- **会場:** 京都大学 総合情報メディアセンター

<http://www.ip.media.kyoto-u.ac.jp/map/>

工学部1号館2階(講義室)

- **所在地:** 京都市左京区吉田本町

- **交通:** JR 京都駅/地下鉄烏丸線(北行き 10分)今出川駅 乗換え/

市バス(203系統・約20分)京大農学部前(歩2分)

その他各種のバスシステムがあります。

JR 京都駅からタクシーをご利用の場合、料金は1,600~2,000円くらいです。

- **宿泊:**各自で予約ください

ご参考:

<http://www.kusm.kyoto-u.ac.jp/complex/hotel.html>

**お問い合わせ先** パルテノン研究会事務局

〒141-8605 東京都品川区大崎5丁目6-4 (日本ケミコン(株)内)

Phone: **03-3494-1952**, Fax: **03-5436-7491**

E-mail [parteken@mail.goo.ne.jp](mailto:parteken@mail.goo.ne.jp)

**【PARTHENON ホームページも参考にして下さい】**

<http://www.kecl.ntt.co.jp/parthenon/>